校報岩根

地域とともに創る学校:コミュニティ・スクール



令和7年(2025年)度第2号 湖南市立岩根小学校 令和7年(2025年)5月13日 児童数 167名

創立|5|年目 体験の春

をうりつ しゅうねん さくねんど きねんじぎょう せかいいちおお え せいさく たくさんの体験をした岩根小の子 創立 150周年の昨年度は記念事業や世界一大きな絵の制作など、たくさんの体験をした岩根小の子 ことし はる こうがい こうない おお たいけんてきがくしゅう すす どもたち。今年の春も校外、校内で多くの体験的学習を進めています。

がつここのか ねんせい ぜんすいじ けんがく 5月9日には3年生が善水寺を見学させていただきました。

マくほうぜんすいじ げんざい ねん いちど ひわだぶきゃね ふ か こうじ おごな ねんせい こ 国宝善水寺では、現在50年に一度の檜皮葺屋根の葺き替え工事が行われています。3年生の子ども

たちは工事足場に上って間近で作業を見学し、日本のではたらできょうにある。 ささ ぎじゅつ たいかん 伝統的な工法とそれを支える技術を体感しました。

ご住職様からは善水寺の歴史や文化財についてお話しいただきました。「自分の住む地域で大切にしているものを守ること、伝えること」についてのお話が、子どもたちそれぞれの心に残ってほしいと願っています。

なお、善水寺檜皮葺屋根葺き替え工事特別見学は 10月まで実施される予定です。

いわればう ことがしたちは、5月中に正福寺へのまち探検、

ないいまではんがく たっ かくがくねん がくしゅうないよう まっ こうがいがくしゅう まさな に げん ちたいおう いんそつ こうつうあんぜん 摩崖仏見学、田植えなど、各学年の学習内容に応じて校外学習を行います。現地対応、引率、交通安全等でたくさんの地域の方にお世話になります。ありがとうございます。



6月6日 ホタルまつり

う年度のホタルまつりのテーマは「かがやけホタルまつり~ホタルのよさを知り、ひきつごう~」。27名の6年生がこの日に向けて準備を進めています。

5月12日には実行委員の子どもたちが企画の説明をするために さりますしつ おとず 校長室を訪れました。



この活動を通して、
字どもたちにふるさと
岩根を大事に思う気持ちや地域の一賞であるという意識を高めていってほしいと願っています。



げこうじこく 下校時刻の変更について

でありなどで、などで、 行事等の変更により、4月 にお知らせしていたで校 時刻が以下の通り変更になっています。ご協力をお願いいたします。

5月14白(水)

1~3年 14:30

4~5韓 15:30

5月21日(水)

全校13:10

6月4日(水)

1~3年と6年 14:40

4年バスで地区送り

5年15:30

たくましく 心豊かで いのちかがやく子の育成 学校教育目標

めざす子ども像

いつも考える子

わけへだてのない子

ねばり強い子

取り組む子どもの姿

- 1. めあてに向かって行動 夢や目標、ゴールや実現したいことの意識化
- 2. 互いの持ち味を尊重 多様性を認め合い、安心できる学級
- 3. ふるさとの担い手となる 地域とつながり、地域とともに

★その他の重点事項★

学びを支える生活習慣

- ⇒早寝・早起き・朝ごはん・運動
- 課外における自主的な学習機会の活用 ⇒家庭学習、らくらく勉強会、土曜教室
- ICT活用の効果的な活用とモラル教育 ⇒人権擁護員・警察と連携した取組

経 営 ത 柱

> ゃ つ 7 み ょ う な が IJ つ な 61

めざす教職員像

使命感・責任感・愛情をもった教職員

柔軟性・創造性・専門性を備えた教職員

豊かな人間性と社会性に富んだ教職員

取り組む教職員の姿

- 読み解く力の視点を踏まえた子ども主体の授業 づくりに向けて、実践を積み、互いに切磋琢磨する。
- 2. 自尊感情の育成と安心・安全な居場所づくりに取 り組み、持ち味が発揮できる学校を築く。
- 3. 地域の主体者としての意識を高めるため、あいさ つ運動を始め、積極的に社会参加する機会をつく る。

★その他の重点事項★

- ・特別支援教育、人権教育の連携と充実
- ・校内研究におけるICT活用の推進
- ·とにかくやってみる、やめてみる、変えてみる 働き方改革
- 子どもに任せる授業づくり学校づくり
- 互いの強みを生かし合う同僚性の高揚とOJTの推進

保護者

岩根小CS

教職員

家庭•地域

OPTA・地域学校協働活動への参画

- 〇双方向の連絡・相談
 - 懇談
 - ケース会議による支援方策
 - ・支援や協力の要請、協議
- タイムリーな情報発信
 - ・タウンメール、校報、通信、HP
 - ・公共の機関や団体
 - ・マスコミや企業等

21世紀の岩根の子どもを 育てる推進委員会

《令和7年度への提言》

- ①まもろう ルールを 子どもたちを ~登下校時の安全確保・いじめの未然防 止・あいさつの推進・SNSの 正しい使用~
- ②まなぼう 家でも学校でも 大人も子どもも ~読書活動、食育、時間育の奨励~
- ③まじわろう 地域も保護者も学校も ~「チームいわね」の創造・「岩根はひと

関係機関等

- OSC·SSW·家庭教育支援員との 連携
- 〇就学前・小・中との連携
- ○専門機関との連携・協働
- 特別支援学校、医療機関
- •通級指導教室、発達支援室
- •日本語初期指導教室
- *家庭児童相談室
- 放課後児童クラブ「はねっこ」
- 警察

で 歩 先